

社協広報

みんなの輪

No. 156

令和5年4月1日発行

発行者

社会福祉法人

中札内村社会福祉協議会

089-1342 河西郡中札内村東2条南1丁目1番地
(事務所) 中札内村児童館内

TEL 68-3472 FAX 68-3061

<http://www.shakyo.or.jp/hp/159/>

先日、来年度より学童を利用しない児童を送り出すお別れ会を行いました。
まだおやつを食べながらの会話はできませんが、みんなでおいしいおやつを食べ、
1年間の写真をスライドショーで見て、ビンゴで盛り上がり、素敵な思い出になりました♪ (写真は3段目です)

だれもが安心して暮らせるまちづくりをめざして 令和5年度 社会福祉協議会の事業内容と予算

中札内村社会福祉協議会では、住み慣れた地域で「だれもが安心して暮らせるまちづくり」をしていくために、住民のみなさんの参加による地域福祉活動の推進や在宅福祉サービスの充実、各種ボランティア活動をより一層推進していきます。

《事業方針》

コロナ禍から社会経済活動が緩やかに持ち直しつつある一方で、エネルギー・食料、飼料価格の高騰や金融引き締めなどによる世界的な景気後退懸念など日本経済を取り巻く環境は厳しさを増しています。

内閣府が1月に発表した令和5年度の経済見通しは、経済の回復とともに雇用者数が増加し完全失業率は低下する一方で、物価は1.7%程度上昇する見込みであるとされています。

こうしたなか、今年1月から始まったコロナ特例貸付の償還は、生活が立ち行かず返済免除や猶予等の相談が多数寄せられていると報道されており、エネルギー、物価上昇に経済の回復が追い付かず低所得者の生活は一層困窮を極めていることが窺われます。

近年、少子高齢化の進行、社会的孤立等により介護、孤独死、高齢者や児童への虐待、特殊詐欺被害、災害時の要援護者支援等、課題が複数、複雑化し幅広くきめ細やかな支援活動が求められています。

国では制度や分野ごとの縦割りや「支え手」と「受け手」という関係を超えて他人事ではなく自分事として考え、丸ごとつながる「地域共生社会」の実現に向けて、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支えあいながら自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、同時に福祉・介護・医療・住まい・就労・教育に関する行政をはじめとした専門の関係機関が連携し、包括的な支援体制の充実を図り、地域の力と公的な支援とが協働し、助け合いながら暮らすことのできる仕組みづくりを進めています。

社会福祉協議会では中札内における計画的な地域福祉活動を展開するために、『だれもが安心して暮らせるまちづくり』を基本目標として策定した「第5期地域福祉実践計画」を実行していくため、計画の4年目となる令和5年度は、多様化する福祉ニーズに柔軟に対応すべく地域やボランティアのみなさんとともに、行政や関係機関と密接に連携しながら、現在実施している事業を点検するとともに地域に埋もれたニーズを掘り起こし、更にきめ細やかなサービスを提供できるよう努めます。

そして、社会福祉協議会の役割の明確化と、すべての住民が参加できる活動や事業の展開により地域共生社会の実現に向け努力してまいります。

令和5年度 中札内村社会福祉協議会資金収支予算書

勘定科目		令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	増減
事業活動による収支	収入			
	会費収入	1,116	1,116	0
	寄付金収入	200	200	0
	経常経費補助金収入	17,736	17,150	586
	受託金収入	69,687	65,317	4,370
	事業収入	180	188	△ 8
	受取利息配当金収入	5	11	△ 6
	その他の収入	361	11	350
	事業活動収入計①	89,285	83,993	5,292
	支出			
	人件費支出	43,947	43,219	728
	事業費支出	43,137	39,288	3,849
	事務費支出	6,308	5,408	900
その他の活動による収支	分担金支出	24	24	0
	助成金支出	1,993	1,993	0
	負担金支出	194	194	0
	事業活動支出計②	95,603	90,126	5,477
	事業活動資金収支差額③＝①－②	△ 6,318	△ 6,133	△ 185
	収入			
	固定資産売却収入	0	0	0
	施設整備等収入計④	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	1,907	348	1,559
	施設整備等支出計⑤	1,907	348	1,559
	事業活動資金収支差額⑥＝④－⑤	△ 1,907	△ 348	△ 1,559
	その他の活動収入			
	基金積立資産取崩収入	6,564	6,078	486
	その他の積立資産取崩収入	5,452	4,128	1,324
	サービス区分間繰入金収入	6,317	6,141	176
	その他の活動収入計⑦	18,333	16,347	1,986
	その他の活動支出			
	基金積立資産支出	200	200	0
	その他の積立資産支出	1,501	1,501	0
	サービス区分間繰入金支出	6,317	6,141	176
	その他の活動による支出	2,090	2,024	66
	その他の活動支出計⑧	10,108	9,866	242
	事業活動資金収支差額⑨＝⑦－⑧	8,225	6,481	1,744
	予備費支出⑩	200	200	0
	当期資金収支差額⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩	△ 200	△ 200	0
	前期末支払資金残高⑫	200	200	0
	当期末支払資金残高⑬＝⑪－⑫	0	0	0

令和5年度 社会福祉協議会 事業別予算

法人運営事業

事業項目		予算額
(単位：千円)		
◎研究協議・連絡調整		1,083
1	理事会・総会・部会の開催	668
2	公共施設使用料	5
3	北海道社会福祉大会参加	51
4	役職員研修会・研究協議会参加	308
5	日常生活自立支援事業への協力	51
◎調査広報活動		346
1	広報誌の発行	346
◎財務関係		504
1	備品購入	304
2	在宅福祉基金積立	200
3	機械・施設整備積立	0
4	応急生活貸付基金積立	0
5	経理区分間繰入支出	0
◎社協運営費		16,510
1	人件費	13,142
2	事務諸費・雑費	2,128
3	修繕費	30
4	保守料	55
5	研修研究費	561
6	渉外費	200
7	負担金	194
8	予備費	200
合 計		18,443

ボランティアセンター事業

事業項目		予算額
(単位：千円)		
◎ボランティアセンター事業		1,125
1	ボランティア活動の推進	184
2	ボランティア愛ランドへの参加	375
3	学童生徒ボランティア活動支援	130
4	ボランティアの育成	307
5	ボランティア研修会の開催	100
6	ボランティア体験	11
7	ボランティアセンター事業事務費	18
合 計		1,125

受託事業

事業項目		予算額
(単位：千円)		
◎受託事業		36,687
1	生活支援体制整備事業受託	6,646
2	児童館の指定管理事業受託	3,728
3	放課後児童クラブの受託	26,313
合 計		36,687

地域福祉推進事業

事業項目		予算額
(単位：千円)		
◎在宅福祉の推進		5,942
1	給食配食サービス	2,512
2	福祉車輛維持管理	270
3	給食交流会	321
4	紙おむつ助成事業	540
5	訪問サービス	545
6	除雪サービス	922
7	ふれあいサロン事業	149
8	ふれあい喫茶	0
9	住民参加型移動支援サービス	302
10	生活困窮者自立支援事業	45
11	在宅高齢者支援事業	96
12	特別在宅給食サービス	38
13	ふまねっこの推進	1
14	健康マージャン教室の推進	1
15	在宅介護者支援助成事業	100
16	住居環境整備事業	39
17	福祉機器の整備	49
18	福祉活動事業全般の保険	12
◎高齢者福祉の推進		38,528
1	高齢者就労センターの運営	38,528
◎地域福祉の推進		804
1	ふれあい広場の開催	804
◎ひとり親福祉の推進		0
1	ひとり親家庭の活動援助	0
◎心身障害者福祉の推進		80
1	身体障害者分会の活動援助	80
◎児童青少年福祉の推進		111
1	単位子ども会事業活動援助	111
◎戦没者遺族援助事業		225
1	遺族会の活動援助	225
◎生活援護事業		20 (1,000)
1	生活福祉資金貸付制度の運営	20
2	応急生活資金貸付制度の運営	(1,000)
◎住民組織活動		480
1	地域住民活動に関すること	105
2	行政区たすけあい事業	375
◎地域事業に係る事務費		126
1	振込手数料	126
合 計		46,316 (1,000)

令和5年度予算合計

102,571

北海道の社会福祉協議会の
マスコットキャラクター
「ほっとちゃん」→





社協っていろんな
事業やってるんだよ。



買い物支援事業

ポロシリ福祉
会と共同実施

村内居住者で、自力で買い物ができるが、買い物に行くための移動手段の確保が難しい方を自宅まで送迎します。

お買い物できる施設はマックスバリュ中札内店とその周辺です。

利用料：無料

※事前に登録が必要です

紙おむつ等購入助成事業

在宅で寝たきりの高齢者（要介護3以上）、重度身体障がい者（手帳1・2級）を対象に紙おむつ等の購入費の助成を行っています。

対象となる用品は、紙おむつ・尿取りパット・尿取りシートです。

助成額：紙おむつ等の購入代金の半額助成
(100円未満切捨て)

日常生活自立支援事業

福祉サービスを利用するためのお手伝いや生活費の管理のお手伝い、重要な書類の預かりなどを行い、地域で安心して生活ができるように支援するサービスです。

- 利用できる方は、高齢や障がいにより日常生活の判断に不安があり、在宅で生活している方や在宅で生活する予定の方です。
- サービスを直接提供するの、各市町村に登録されている「生活支援員」です。
- 1回（1時間程度）の利用で、利用料金1,200円と生活支援員の交通費がかかります。また、書類等の預かりで金融機関の貸金庫などを利用する場合は、費用の実費分が必要となります。

住民参加型移動支援サービス

自宅から医療機関への通院、入・退院のための送迎サービスです。

送迎の範囲は、自宅から近隣市町村（音更・帯広・更別）までとします。ただし、緊急時のみ当日予約を受付、村内の送迎も行います。

利用できる方は、65歳以上の単身、高齢者のみの世帯で非課税世帯。運転免許証を保有していない方で、村内に3親等以内の親族がいない方が利用できます。

また、目の手術等により一時的に運転ができない方も、上記（運転免許証の保有以外）を満たしていれば利用可能です。

利用料：音更町	500円
帯広市	400円
更別村・大正	100円
村 内	100円

訪問サービス

中札内と上札内市街地に在宅の一人暮らしの高齢者を対象に、安否確認を兼ねてヤクルト配達員が訪問します。

利用料：無料

利用日：月～土曜日（日曜日・祝日・第2土曜日は休み）

※上札内市街地は週1回火曜日

心配ごと相談所の開設

身近な何でも相談窓口として心配ごと相談を行っています。

社協窓口での相談のほか、来所が難しい場合は訪問します。



- 中札内村社会福祉協議会では様々な事業を展開しています。この中に知らなかったという事業もいくつかあるのではないのでしょうか。この他にも冬に行っている事業もあるので10月号に掲載します。気になる事業があればお気軽にお問い合わせください。
- 職員がご自宅にお伺いして説明をすることもできます！



給食サービス

高齢世帯や障がいのある方で、食事作りが困難な方を対象に、昼食や夕食のお弁当を配達します。

利用料：夕食 月・水・木 1食337円 コープさっぽろ
 夕食 火・金 1食250円 社会福祉協議会
 昼食 月～金 1食340円 (株)しんかーず
 夕食 土・日

栄養士が考えた栄養満点なお弁当です！



	月	火	水	木	金	土	日
昼食	しんかーず	しんかーず	しんかーず	しんかーず	しんかーず		
夕食	コープ	社協	コープ	コープ	社協	しんかーず	しんかーず

ボランティア活動助成金

ボランティアセンターに登録をいただいたボランティア団体及び個人の方に、継続的なボランティア活動の推進を図るために活動助成金を交付しています。

ボランティアセンターに登録を希望される団体または個人の方は社会福祉協議会までご連絡をお願いいたします。

応急生活資金貸付制度

生活が困窮している世帯に無利子で生活資金を貸付けしています。

貸付限度額は5万円で、特別な事情があると認められる場合は10万円まで貸付けすることができます。

給食交流会

70歳以上の一人暮らしの方を対象に、月に1回交流会を開催しています。

※現在は会食をせずゲームで交流しお弁当をお持ち帰りいただいています。

会 場：保健センター

時 間：10時～11時

参加費：1回 200円

4月の実施日 11日（金）

マージャン教室

飲まない、賭けない、吸わないをモットーにマージャンを行っています！

ベテランから初心者まで幅広くご参加いただいています。どなたでも参加できますのでぜひご参加ください。

会 場：改善センター 会議室

時 間：9時30分～11時30分

参加費：100円

4月の実施日 4日（火）、18日（火）、25日（火）
（4月と5月は開催時間を9時30分～13時30分まで伸ばします。）

ふまねっと運動

床に敷いた大きなマス目の網を踏まないようにゆっくりと様々なステップで歩く運動です。

誰でも簡単にできて、歩行訓練になりますのでお気軽にご参加ください！

会 場：村民体育館 軽運動室

時 間：10時～11時

参加費：100円

4月の実施日 6日（木）、13日（木）、27日（木）

フードバンク事業

何らかの理由により生活が困難な状況にあり、当面の食料がない世帯に対し、村民等から募った食料を提供いたします。

利用を希望される方は社会福祉協議会までご連絡ください。

利用料：無料

●食料の寄付について

現在、中札内郵便局、中札内文化創造センターエントランスホールに食品を寄付いただくためのフードポストを設置しています。また、フードポストに入りきらない食品やお米券、商品券などはお手数ですが本会窓口までお届けください。

右のポストを郵便局と中札内文化創造センターエントランスホールに設置しています！



ふれあいサロン

高齢者の交流の場として、月1回サロンを開催しています。お話や簡単なゲーム、健康体操などで交流しています。時間内は自由に出入りできますのでご都合に合わせてご参加ください。

時 間：上札内サロン 上札内交流館 10時～13時
中札内サロン 保健センター //

参加費：100円

4月の実施日

- ・上札内サロン 4月20日（木）軽食 焼きそば
- ・中札内サロン 4月21日（金）軽食 //

ボランティア参加者

軽食作りも楽しいです。
参加者も増え、活気も戻り良かった。



ふれあいサロン参加者

毎月楽しく参加しています。参加者との交流が元気の素です。

参加者の声

ボランティア研修会

2月22日に文化創造センターで北星学園大学の地域社会貢献事業として岡田直人教授にお越しいただき、ボランティア研修会を行いました。

外出することや人と関わるのが身体的にも精神的にも健康につながることや、引きこもりがちな方を外出させる方法などを学びました。

サロンは年齢不問です。運動不足の解消や交流の機会として皆さんも参加してみませんか？

こんな活動してみませんか？

中札内村ボランティアセンターでは下記の活動をしてくださる方を募集しております。
お試しでも構いませんので一度参加してみませんか？

〈活動内容〉

- ・お弁当配達 … 一人暮らし高齢者、高齢者夫婦、障がい者世帯へのお弁当配達。
(月1～2回火曜日から金曜日の夕方1時間程度、運転手と配達員の2名で行います)
- ・給食交流会 … 一人暮らしの高齢者を対象にした交流会。会場設営やゲームのお手伝いです。
(毎月1回)
- ・ふれあいサロン … どなたでも参加できる交流の場です。会場設営、軽食作り、参加者とお話しをしたりゲームなどで一緒に交流します。
(上札内、中札内月1回)
- ・住民参加型移動支援サービス … 村内外の病院へ自家用車を使用して送迎するサービスです。
(燃料代の一部をお支払いします)
- ・買い物支援事業 … 一人では買い物が困難な方のお手伝い。(重いものを持つなど)
毎週木曜日 午前10時～12時

貸出物品のご案内

社会福祉協議会では、介護用ベッドや車椅子などの福祉用具の他に行事用の物品やレク用の物品も貸し出しを行っております。

ご希望の場合は、申込書の提出が必要になりますのでお電話または窓口にお問い合わせください。

福祉用具

・介護用ベッド	1ヶ月	500円
・車椅子	1ヶ月	300円
・エアーマット	1ヶ月	300円
・歩行器	1ヶ月	200円

物品

・たこ焼き器	500円
・鉄板焼き器	500円
・かき氷機	500円
・行事用テント	1張 2,000円
・ポット	無料



この社協だよりには共同募金配分金の一部が使われています

広報委員長 中西 幸子
委員 出羽 はるみ
委員 高木 達彦